



# なばり

2014年(平成26年) 11月16日発行

主な内容

- 2~5……検証 平成25年度決算からみる財政状況
- 6……市職員の給与などの状況
- 7……市長への手紙
- 8……国津の社の行事、障がい者雇用に関する研修会を開催

発行/名張市企画財政部広報対話室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1 ☎0595-63-7402 ✉pr@city.nabari.mie.jp 🌐http://www.city.nabari.lg.jp



桔梗が丘南小学校体育館でのドッジビー教室

## みんなで、 スポーツ。

スポーツを  
楽しもう!

市では、「いつでも、だれでも、いつまでも」を合言葉に、生涯スポーツを推進しています。誰でも気軽に楽しめるスポーツの普及活動をしているのがスポーツ推進委員です。

今号では、スポーツ推進委員の谷岡さんに活動への思いを聞きました。 ☎ 市民スポーツ室 ☎ 63-7100

### もっと、スポーツをする機会を—

「週に1回、スポーツや運動をして楽しむ機会を作りたい」と、2年前から桔梗が丘南小学校の体育館で、毎週水曜日午後7時からソフトバレーやファミリーバドミントン、ドッジビーなどのニュースポーツ教室を開催し、指導しています。地域の皆さんが気軽に参加し、いつまでもスポーツの楽しさを感じてもらえたら嬉しいです。

今、教えているドッジビーは、柔らかいディスク(上写真)を使うドッジボールのようなスポーツ。当たっても全然痛くありませんし、初めての人も楽しむことができます。ニュースポーツは、勝敗にこだわらず、レクリエーションとして気軽に楽しむ運動で、子どもから大人、高齢者まで楽しめます。これからは、地域のイベント行事などにも関わりながら、皆さんに、もっとスポーツをする機会を作りたいと思います。



スポーツ推進委員協議会  
副会長 谷岡 敏博 さん

市では、「いつでも、だれでも、いつまでも」を合言葉に、スポーツ活動ができる環境づくりに取り組んでいます。また、推進のためにスポーツ基本法に基づき、任期2年で、地域推薦、事業所推薦、有識者の30人(内女性10人)のスポーツ推進委員を委嘱しています。

委員の活動は、気軽にできるニュースポーツの普及活動や、地域への出前教室、ウォーキングなどを企画・運営をしています。こうした活動を通して、市民の皆さんがスポーツを身近に感じてもらい、楽しみながらいつまでもスポーツができるような環境づくりに取り組んでいます。

 **スポーツの楽しさを伝える仕掛け人**



### 「テトラパックわくわくチャレンジ ドッジビー大会 in なばり」参加者募集

日時 12月6日(土) 午前8時30分～午後3時  
場所 総合体育館(夏見)  
対象 小学生を中心としたチーム、もしくは個人  
定員 10～15チーム ※1チーム10人以上。個人参加は、主催者でチームを編成します。  
持ち物 体育館シューズ、運動しや

すい服装、昼食、飲み物  
申込 11月25日(木)までに、総合体育館に備え付けの申込用紙に必要事項を記入し、同窓口へ ※ファクス(63-5449)可。申込書は市ホームページから出力可  
◎参加無料。詳しくは問い合わせ先へ  
☎ 市民スポーツ室 ☎ 63-7100

まちの  
話題

### 第17回アジア競技大会(2014 韓国仁川)

## 祝 奥西 真弓 選手(夏見出身) 馬場馬術団体で、見事銀メダル獲得!



9月20日に行われた第17回アジア競技大会(2014韓国仁川)に、名張市夏見出身の奥西 真弓選手が馬術 馬場馬術団体で出場。愛馬「フリースタイル

35」に騎乗し、見事銀メダルを獲得しました。奥西選手は、10月18日、知事と市長にアジア競技大会の報告を行いました。

応援に支えられ、銀メダルを取ることができました



# 特集 検証 平成25年度決算からみる財政状況

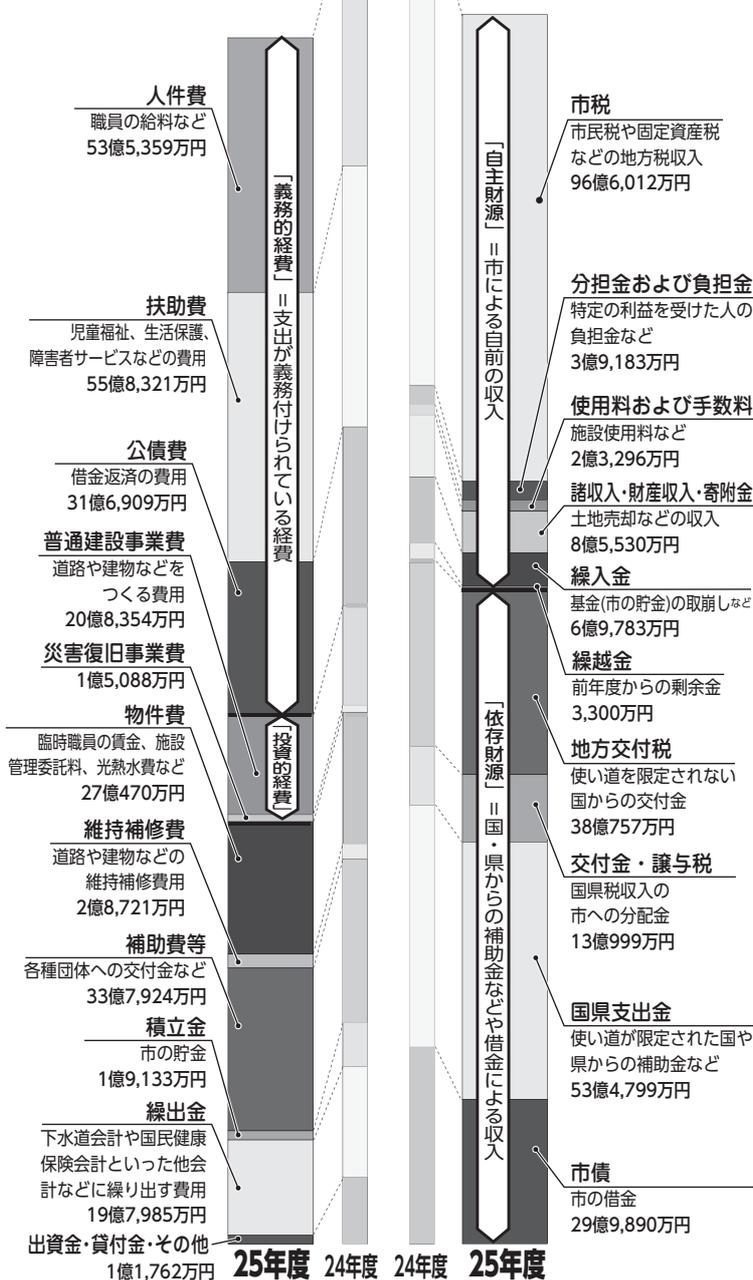
2～5ページで表記している金額は、表示単位未満を四捨五入しています。そのため、合計が合わない場合があります。

## 一般会計実質収支

歳入歳出差引額 翌年度繰越財源  
**3億2,804万円の黒字** (3億3,519万8千円 - 715万8千円)

**250億** 歳出 (平成24年度 27万円) (平成24年度 273億7,702万円)

**253億** 歳入 (平成24年度 3,546万円) (平成24年度 274億1,002万円)



平成25年度一般会計、特別会計、企業会計の決算が、市議会9月定例会で認定されました。平成25年度は、一般会計、特別会計ともに黒字決算としましたが、市の貯金である基金が枯渇するなど、依然として厳しい財政状況にあります。今号では、平成25年度決算や市の財政状況についてお知らせします。

- 財政経営室 63-7403
- 行政改革推進室 63-7302
- 上下水道部経営総務室 63-4114
- 市立病院経営総務室 61-1100 (代表)



### 平成25年度決算 検証1 一般会計歳入

総額 253億 3,546万円

歳入総額は、平成24年度に比べ、20億7,455万円の減となりました。

【自主財源】(市による自前の収入)が13億5,012万円の減となりました。不動産売却収入の減などにより、財産収入が5億7,415万円の減。また、財政調整基金をはじめとする基金の枯渇により、繰入金金が6億7,086万円の減となったことが主な要因です。

【依存財源】(国・県からの補助金などや借金による収入)が7億2,443万円の減となりました。平成24年度の土地開発公社清算に伴う第三セクター等改革推進債(12億3,700万円)が全額減となったことが主な要因です。

### 平成25年度決算 検証2 一般会計歳出(性質別)

総額 250億 27万円

歳出総額は、平成24年度に比べ、23億7,675万円の減となりました。積立金が7億2,900万円の減となったほか、平成24年度の土地開発公社清算に係る補償補填費(12億3,700万円)が全額減となったことが主な要因です。

【義務的経費】が9,241万円の減となりました。退職者数の増に伴い、退職手当などの人件費が2億6,190万円の増となった一方、中央西土地区画整理事業に伴う地域開発債の償還費減などにより、公債費で5億4,225万円の減となったことが主な要因です。

※(〜)内は市の区分です。家計の項目に沿って表現したため内容が異なる場合があります。表示単位未満を四捨五入しています。

■ 支出 51万8千円		■ 収入 52万5千円	
◎食費<人件費>	11万1千円	◎給与<市税>	20万円
◎医療費<扶助費>	11万6千円	◎パート・家賃収入<分担金および負担金、使用料および手数料、諸収入・財産収入・寄附金、交付金・譲与税>	3万1千円
◎ローンの返済<公債費>	6万6千円	◎親からの援助<地方交付税・国県支出金>	21万7千円
◎家の増改築<普通建設事業費、災害復旧費>	4万6千円	◎預貯金の取り崩しや独立した子どもからの借り入れ<繰入金>	1万4千円
◎光熱水費<物件費>	5万6千円	◎住宅のローン借り入れ<市債>	6万2千円
◎家や車の修理代<維持補修費>	6千円	◎先月からの繰越金<繰越金>	1千円
◎預貯金<積立金>	4千円		
◎子どもへの仕送り<補助費等・繰出金>	11万1千円		
◎雑費<その他>	2千円		

家庭の収支と市の財政は、規模もお金の使い方も違うので、単純に比べることはできませんが、平成25年度市税収入96億6012万円を、給与20万円に換算し、その割合で他の項目も置き換え、「なばりさん」の家計に例えてみました。

## なばりさんちの家計簿

平成25年度一般会計決算を家計に例えると…

### 欲しいものも買うことを控えたり、独立した子どもからお金を借りたりして、なんとかやりくりしました。

なばりさんちでは、家族で稼いだお金(市税など)だけでは、生活していけません。親からの援助(地方交付税など)や借金(市債)がどうしても必要な状況です。  
給与などが減り、そして親からの援助増額を期待できないことなどから、今まで貯めていた預貯金の取り崩しや、独立した子どもからお金を借りて(繰入金)生活費にあてるなど、なんとか収入を確保しました。

また、支出では、食費(人件費)や医療費(扶助費)、ローンの返済(公債費)、子どもへの仕送り(繰出金)など、どうしても出費しなければならないものがほとんどでした。家計には余裕がなく、買おうと思っていたもの我慢して、なんとかやりくりしました。



### 用語解説

#### 一般会計・企業会計 特別会計・普通会計

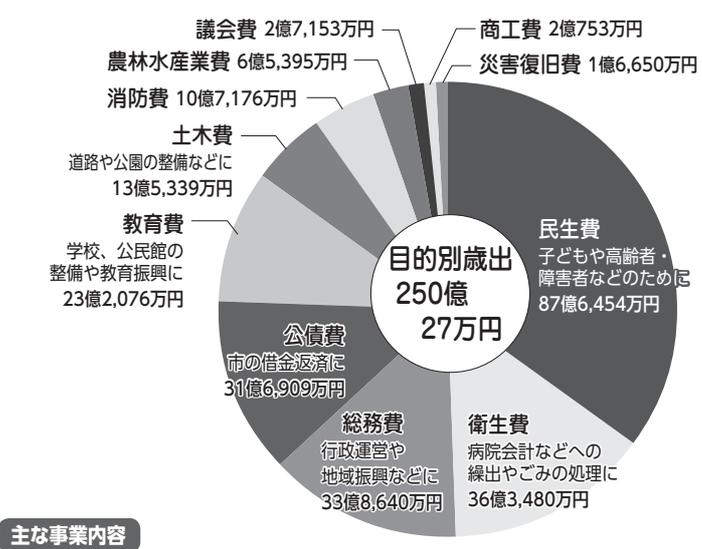
- ▼「**一般会計**」…教育や福祉、道路の整備など、行政の基本的な事業を実施していくための会計で、市の会計の中心となります。
- ▼「**企業会計**」…病院や水道など民間企業と同じように、事業の収益でまかなわれる会計です。
- ▼「**特別会計**」…国民健康保険税や介護保険料など特定の収入があって、一般会計と財布を分けることで、収支をはっきりさせている会計です。
- ▼「**普通会計**」…自治体間で財政状況を比較できるように、統一的な基準で整理した会計です。名張市では、一般会計に、住宅新築資金等貸付事業特別会計、東山墓園造成事業特別会計を合わせたものを普通会計としています。4ページの検証4にある「経常収支比率」などは、この普通会計で算出しています。

#### 財政を知るキーワード

### 平成25年度決算 検証3

## どんな目的でお金を使ったの？

#### 一般会計 目的別歳出と主な事業内容



#### 主な事業内容

- 民生費**
  - ▼障害者自立支援費 …13億7,689万円
  - ▼介護保険特別会計繰出金 …7億9,912万円
  - ▼児童手当等給付費 …13億394万円
  - ▼生活保護扶助費 …7億198万円
- 衛生費**
  - ▼病院事業会計繰出金 …14億8,830万円
  - ▼伊賀南部環境衛生組合分担金 …12億2,233万円
- 教育費**
  - ▼小学校耐震改修事業 …4億7,826万円
- 土木費**
  - ▼都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業…1億1万円
- 農林水産業費**
  - ▼県営ふるさと農道整備事業(小波田地区) …7,245万円
- 総務費**
  - ▼地域ビジョン推進事業 …3,000万円

# 平成25年度決算からみる財政状況

## 平成25年度決算 検証6

### 市の借金(市債)残高は?

市の借金総額は537億8,817万円

2億6,591万円の減(平成24年度に比べて)

各会計の市債残高を合計すると、537億8,817万円となり、前年度と比較すると2億6,591万円の減となっています。道路、公園、下水道など公共施設の費用には、一時的に多額のお金がかかります。そのため市債を発行し、その返済を長期間分割することで、財政負担の平準化や世代間の負担の公平を図る必要があります。しかし、過度な借入依存は、将来の財政運営に大きな負担となることから、中長期的な視点に立って、計画的な借入を行う必要があります。

#### 各会計別の市債残高(平成25年度末)

【一般会計】 316億5,044万円

【特別会計】 住宅新築資金…4,048万円 農業集落排水…36億2,488万円 公共下水道…83億5,904万円

【企業会計】 水道…6億473万円 病院…73億4,659万円

#### 県内14市の財政指標比較

普通会計での市債残高(316億9,092万円)は、市民一人あたりで約40万円。県内で8番目に少ない額です。最も少ないのは、鈴鹿市の約24万円です。

## 平成25年度決算 検証7

### 財政の健全度は?

早期健全化基準はクリアしました

平成26年度以降も早期健全化基準値を下回る見込みです

平成25年度は、下表のとおり、いずれの数値も早期健全化基準を下回りました。現在、市全体として、投資事業の抑制を図っており、下水道事業を除くと、市債残高は減少していく見込みのため、比率は、緩やかに改善していく見込みです。

自治体の財政健全度を判断する「健全化判断比率」。下表の4つの指標のいずれかが、早期健全化基準を超えると「財政健全化団体」となり、今よりも事業の抑制を図らざるを得なくなります。また、将来負担比率を除く3指標のいずれかが財政再生基準を超えると破綻とみなされ、「財政再生団体」となります。そうならば、事実上、国の管理下に入り、行政サービスが著しく低下すると見込まれます。

健全化判断比率	名張市	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率 一般会計等の赤字比率	-	12.73%	20.00%
連結実質赤字比率 すべての会計の赤字比率	-	17.73%	30.00%
実質公債費比率 借入返済額などの大きさから財政の弾力性を判断する指標	17.0% (-0.7%)	25.0%	35.0%
将来負担比率 市が抱える負債の残高から将来財政への圧迫度をみる指標	181.2% (-28.5%)	350.0%	-

#### 県内14市の財政指標比較

実質公債費比率(17.0%)および将来負担比率(181.2%)は、早期健全化基準は下回ったものの、県内14市で一番高い数値です。最も低いのは、実質公債費比率では亀山市の4.3%、将来負担率では伊勢市、亀山市、いなべ市です(算定数値なし)。

## 平成25年度決算 検証4

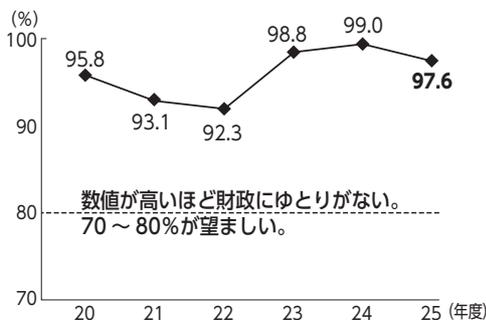
### 財政の弾力性(ゆとり具合)を示す「経常収支比率」は?

97.6%に改善。依然、財政構造にゆとりがありません

1.4%改善(平成24年度に比べて)

平成25年度の経常収支比率は97.6%となり、前年度と比べ1.4ポイント改善しました。

景気の回復傾向を受けての法人市民税の増収や株取引の活性化による株式等譲渡所得割および配当割交付金の増などにより、経常一般財源収入が増となったほか、住宅団地のコミュニティプラントの公共管理に伴う分担金受入により、公共下水道事業会計への繰出金が大きく減となったことなどが改善要因です。



「経常収支比率」…人件費や扶助費、公債費などの経常的経費にあてられた「一般財源」の地方税収などに占める割合を示します。この「経常収支比率」は、80%未満が望ましいとされています。これを超えているということは、財政構造にゆとりがなく、硬化化していることを示しています。

#### 県内14市の財政指標比較

経常収支比率(97.6%)は県内で13番目。最も低いのは、伊勢市の85.3%です。

## 平成25年度決算 検証5

### 市の貯金(基金)残高は?

市の貯金は26億3,343万円(普通会計)

基金による年度間調整は難しい状況です

市の貯金である基金の残高は、26億3,343万円(普通会計)。前年度と比較すると1億7,603万円の増。

このうち、年度間の財源の不均衡を調整できる基金が、「財政調整基金」と「減債基金」です。これらは合わせて、平成7年度に約60億円の残高がありましたが、市立病院の整備や大学誘致などの投資的経費への活用や税収不足の補てんなどにより減少。平成25年度末の残高は合わせて、3億3,625万円(内、財政調整基金は約60万円)の枯渇状態にあり、基金による年度間調整が難しい状況です。

#### 県内14市の財政指標比較

基金残高(26億3,343万円)は、市民一人あたりで約3万円。県内14市で最も少ない額です。最も多いのは、いなべ市で約36万円です。

※算定数値が無いものについては、「-」を表示しています。



**特集**

# 検証

平成25年度決算 **検証9** 決算のまとめ・今後の財政運営

平成25年度決算 **検証8** 企業会計・特別会計の状況は？

**さらなる行財政改革を行い、足腰の強い財政基盤を築く**

**平**成25年度も非常に厳しい財政運営を強いられました。使用済み予算の徹底や経費節減のほか、収納強化対策をはじめとする財源確保に取り組み、最終、一般会計では、3億2,804万円の黒字とすることができました。

ただ、平成25年度は、景気回復の影響を受けての株式等譲渡所得割および配当割交付金の増収をはじめ、水道事業会計からの借入などにより、なんとか黒字とすることができたのが実情で、「財政早期健全化計画」および「市政一新プログラム-完結編-」の取組みは終了したものの、財源不足体質からの脱却という意味では、本当の財政健全化はこれからです。

**財**政調整基金残高(平成25年度末)が60万円を割り込む中、平成26年度も厳しい財政運営が続いています。また、7月の地方交付税の算定結果では、本市の交付決定額が予算計上額を大きく割り込むなど、かつてない厳しい状況に置かれています。

そのため、こうした地方交付税や景気などの影響に左右されない、足腰の強い財政基盤を築いていくことが、平成26年度以降の行財政改革の最大の目標であり、5月に策定した「行財政運営の確立に向けた取組」に掲げる、財政調整基金の計画的な積立や市債残高の抑制といった財政規律を重視した財政運営への転換を図るとともに、身の丈に合った行政サービスへの適正化を図るため、ゼロベースでの事務事業の総点検をはじめ、特別会計・企業会計などの繰出金の抑制並びに総人件費の抑制、さらには、財政の自立と安定性のための新たな税財源の確保などの取組みを進めます。

**新しい行革の指針とは**

## 行財政運営の確立に向けた取組

**平成26年度～平成29年度**

これまで市政一新プログラムなどにより、歳入確保・歳出抑制の取組とともに、参画・協働による自治のまちの実現に向けた取組みを進めてきました。さらに魅力ある行政サービスを将来にわたり安定的に提供できる行財政構造への転換を図るため、平成26年5月、「行財政運営の確立に向けた取組」を策定しました。

市民力・地域力のさらなる向上や、選択と集中を基本とするマネジメント機能の充実など**成熟社会に対応する行政運営の確立**と、財政規律の確保と収支バランスの改善、ゼロベースからの行政経費の見直しなど**効果的な施策推進に向けた財政運営の確立**を基本的な考え方として、さらなる行財政改革の取組みを進めていきます。

※「新たな行財政運営の確立に向けた取組」は、市ホームページに掲載しています。

**用語解説**

**財政を知るキーワード** 一般財源・特定財源

- ▼【一般財源】…市税や地方交付税など市が受け取る時点で、使い道があらかじめ決まってお金のこと。【検証4】
- ▼【特定財源】…国から支出される道路建設事業の補助金など、市が受け取る時点で使い道が決まっているお金のこと。

**企業会計…財政健全化法に基づく資金不足はなし**

**<病院事業会計>**

平成25年度は医師確保の取組みにより、医師数の大幅な増員を図ることができました。

平成25年8月には「災害拠点病院」の指定を受け、10月に「在宅医療救急システム」の運用開始、さらに平成26年1月には「小児救急医療センター」を開設し、24時間365日の在宅患者の急変時の医療体制や小児二次救急体制を整えるなど、市民の期待に応える病院づくりに努めました。

病院の利用状況は、延べ入院患者数は前年度より3,968人増加し、55,980人に、延べ外来患者数は前年度より5,508人増加し、81,713人となりました。

医業収支では、患者数の増加により医業収益が約4億1,600万円増加、医業費用で人件費や材料費などの増額があったものの、減価償却費の減少があり、前年度比較で約2億5,900万円改善しました。平成25年度決算は4,342万円の純損失となりました。

区分	収入額	支出額	差引額
収益的収支	50億8,152万円	51億2,494万円	-4,342万円
資本的収支	5億980万円	7億8,928万円	-2億7,948万円

**<水道事業会計>**

平成25年度は、老朽施設の更新、改良事業や、基幹施設の耐震化工事などを実施したほか、水質管理体制の充実を図るため、水道水のリスク管理方法を定めた水安全計画を策定するなど、安全で安心した水の供給、災害に強い水道の整備に取り組みました。

年間有収水量は、9,706,999 m<sup>3</sup>と前年度に比べ83,103 m<sup>3</sup>(0.8%)の減となり、給水人口は81,023人と前年度に比べ469人(0.6%)の減となりました。一方、老朽管の更新や漏水修理の実施に伴う無効水量の減少により、有収率は92.8%と前年度に比べ0.9ポイント向上しました。

収益的収入は、平成24年度に比べ0.4%の増加。収益的支出は減価償却費などの営業費用が増加したことにより1.4%増加しました。

平成25年度決算は、1億2,451万円の純損失となりました。

区分	収入額	支出額	差引額
収益的収支	14億5,065万円	15億7,516万円	-1億2,451万円
資本的収支	2億8,351万円	12億8,216万円	-9億9,865万円

**特別会計…全ての特別会計で黒字**

区分	歳入決算額	歳出決算額
住宅新築資金等貸付事業	2,472万円	1,937万円
東山墓園造成事業	4,856万円	4,349万円
農業集落排水事業	7億3,127万円	7億1,709万円
公共下水道事業	18億5,107万円	17億7,338万円
国民健康保険	85億9,355万円	82億8,462万円
介護保険	58億4,838万円	57億1,618万円
後期高齢者医療	12億3,888万円	12億3,850万円
合計	183億3,643万円	177億9,263万円

●収益的収支：公営企業の経常的な経営活動で発生する全ての収入や支出  
●資本的収支：公営企業の経営に必要な施設の整備や拡充などの建設改良費の収入や支出

職員数

職員数の増減

職員数の削減を行っています

◆部門別職員数と主な増減理由(平成26年4月1日現在)

部門	職員数	対前年増減数		主な増減理由	
		26年度	25年度		
一般行政部門	議会	6	6	0	
	総務	99	107	-8	事務の合理化
	税務	26	25	1	税務業務スタッフの充実
	農林水産	18	17	1	農業業務スタッフの充実
	商工	6	7	-1	事務の合理化
	土木	50	51	-1	事務の合理化
	民生	120	120	0	
	衛生	28	27	1	衛生業務スタッフの充実
小計	353	360	-7		
特別行政部門	教育	85	91	-6	業務の合理化
	消防	114	114	0	
	小計	199	205	-6	
公営企業等会計部門	病院	249	236	13	医師・看護業務スタッフの充実
	水道	23	22	1	水道業務スタッフの充実
	下水道	17	18	-1	事務の合理化
	その他	23	24	-1	事務の合理化
	小計	312	300	12	
合計	864	865	-1		

◆職種別採用状況

区分	事務・技術職等				専門職			消防職	市立病院医療職		合計		
	一般事務職	土木技術職	電気技術職	建築技術職	化学技術職	保健師	社会福祉士		看護師(応急診療所)	臨床心理士		医師	放射線技師
平成25年度中途採用者										5		6	11
平成26年4月1日採用者	12	3	1	1	1	1	2	1	6	6	1	1	14
合計	12	3	1	1	1	1	2	1	6	11	1	1	20

◆退職者数(平成25年4月1日~平成26年3月31日)

区分	事務・技術職等				専門職			消防職	技能労務職		市立病院医療職		合計
	一般事務職	土木技術職	任期付職員	看護職員	文化財保護	保育・幼稚園	保健師		看護師(応急診療所)	給食調理員	用務員	医師	
定年退職	9	6			1	2	1	1	4	2			26
勸奨退職	1					2			1	1			5
普通退職など	3		6	1				1		2	6	11	30
合計	13	6	6	1	1	4	1	1	6	3	2	6	11

※採用者数と退職者数には、他団体との派遣職員の異動が入っていないため、部門別職員数の対前年増減数とは一致しません。

特別職

特別職の報酬などの状況

市長や市議会議長などの報酬

◆特別職の報酬などの状況(平成26年4月1日現在)

区分	給料月額	期末手当支給割合	退職手当
市長	900,000円	6月期 1.65月分 12月期 1.85月分 計 3.50月分	給料月額 × $\frac{500}{100}$ × 在職年数
副市長	690,000円	20%加算措置あり	給料月額 × $\frac{280}{100}$ × 在職年数
区分	報酬月額	期末手当支給割合	退職手当
議長	583,000円	6月期 1.75月分 12月期 1.85月分 計 3.60月分	支給規定なし
副議長	502,000円		
議員	460,000円	20%加算措置あり	

※市長や議員などの報酬は、民間の代表者で構成する「特別職報酬等審議会」の答申を受けて条例で定めています。

※市長、副市長の給料月額は、不適切な事務などに伴う管理監督責任により減額をしており、現在、市長54万円、副市長41万4,000円です。

お知らせします

名張市職員の

給与などの状況

市職員の給与は、国家公務員の給与制度に準じながら、他の自治体とのバランスなどを考えて市の条例で定められています。また、市では、行財政改革の一環として職員数・人件費などの削減に取り組んでいます。今号では、市職員の給与などの状況についてお知らせします。

☎ 人事研修室 ☎ 63-7315

人件費(普通会計)	歳出総額	250億2,096万円
平成25年度普通会計決算で 歳出の約5分の1が人件費	人件費	52億9,826万円
	人件費率	21.2%

給料

職員給料の状況

平均給料月額や初任給などの状況

◆職員の平均給料月額、平均年齢の状況(平成26年4月1日現在)

職種	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
一般行政職	343,487円	419,278円	43歳5月
技能労務職	337,893円	357,393円	51歳5月

※給与は、給料に諸手当(期末勤奨手当を除く)を加えたものです。

◆初任給の状況(平成26年4月1日現在)

区分	初任給	採用2年後給料	
一般行政職	大学卒	172,200円	184,200円
	高校卒	140,100円	148,500円

◆経験年数別、学歴別平均給料月額の状況(平成26年4月1日現在)

区分	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年	
一般行政職	大学卒	261,960円	306,213円	366,880円
	高校卒	219,250円	268,600円	307,650円

手当

諸手当の状況

市職員の手当ての内容やその金額

◆諸手当の状況(平成26年4月1日現在)

区分	内容		
	期末手当	勤奨手当	
期末勤奨手当(ボーナス)支給割合	6月期	1.225月分	0.675月分
	12月期	1.375月分	0.675月分
	計	2.60月分	1.35月分
加算措置の状況	職制上の段階、職務の級などによる加算措置 後職加算 5~15%		
退職手当支給率	自己都合	勤奨・定年	
	勤続20年	21.62月分	27.025月分
	勤続25年	30.82月分	36.57月分
	勤続35年	43.7月分	52.44月分
	最高限度額	52.44月分	52.44月分
その他の加算措置	定年退職前早期退職特例措置(2~20%)		

区分	内容	月額
扶養手当	配偶者	13,000円
	配偶者以外の扶養親族	6,500円
	配偶者のいない場合の1人目	11,000円
同居手当	借家、借同居住者支給限度額	27,000円
通勤手当	ア 交通機関(電車・バスなど)利用者 6ヵ月定期券などの実額(支給限度額1月あたり55,000円)	
	イ 交通用具(自動車・バイクなど)利用者 片道2km以上の場合 2,000円~30,100円(13区分)	



差出有効期間  
平成27年6月30日

518-0490

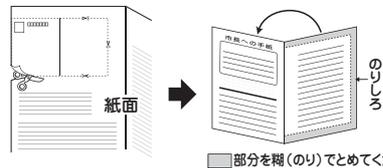
名張市鴻之台1番町1番地  
名張市長 亀井 利克 行



「市長への手紙」は直接市長が拝見し、必要に応じて、担当室などに調査・検討を指示します。質問や回答の内容は、市ホームページや広報紙でもご紹介しています。

持続可能な自治体を目指す中、「あれかこれか」と事業を選択しなければならないこともありますが、これは、皆様のご意見を伺いながら進めていく必要があります。また、普段の暮らしの中で気に掛かることをお寄せいただくことは、さまざまな業務を改善するチャンスにもつながります。

これまで一度も「市長への手紙」を書いたことがないという皆さんも、一度、気軽にペンをとってみてください。幅広い皆さんからの声をお待ちしています。



部分を糊(のり)でとめてください。

市政に対する考えや思いをお寄せください

広報対話室

63・7402

# 市長への手紙



お詫び  
広報まはり11・1号7ページ「なばり市議会だより」の中で、産業建設委員会の名称が抜けていました。お詫び申し上げます。

## 「名張市・伊賀市消防本部合同訓練」を実施します

日時 11月25日(日) 午前9時30分～10時30分  
場所 中央浄化センター(蔵持町里)  
内容 名張市と伊賀市の隣接地で林野火災が発生したとの想定で、名張市消防本部から4隊、伊賀市消防本部から1隊出動し伊賀地域の災害対応能力の強化を図ります。

名張消防署 63・0999

## 「正月用の寄せ植えと介護予防・元気体操」参加者募集

日時 12月11日(日) 午後1時30分～3時30分  
場所 名張市シルバー人材センター(丸之内)  
講師 稲森 敏昭さん(名張園芸福祉ボランティアの会) 定員 25人 ※先着順  
対象 市内在住60歳以上の人  
参加費 1,000円(材料代)  
申込 11月28日(金)までに、電話で問い合わせ先へ

名張市シルバー人材センター 63・6800

## 保健センター(朝日町)での親子すくすく行事

健康支援室 63・6970

<b>1歳6か月児健診</b>	<b>3歳6か月児健診</b>
● 25年5月生 12月2日(日)・3日(月)	● 23年6月生 12月9日(日)・16日(日)
● 25年6月生 1月6日(日)・7日(月)	● 23年7月生 1月20日(日)・27日(日)

**生後5か月～8か月ごろの離乳食教室**  
12月10日(日) 午後2時～3時30分 ※要予約  
★乳幼児健康相談(同日 午前9時30分～11時受付)

## 1月5日から住民票の写しなどのコンビニ交付を開始します

利用時間 午前6時30分～午後11時  
利用店舗 全国のセブン・イレブン、ローソン、サークルKサンクス、ファミリーマート  
対象証明書 住民票の写し、住民票記載事項証明書、印鑑登録証明書、所得(課税)証明書、課税・非課税証明書、戸籍記載事項証明書  
◎利用には、あらかじめ住基カードが必要です。詳しくは、お問い合わせください。

総合窓口センター 63・7440

## 「アルコール健康障害対策基本法推進の集い in 三重」を開催

日時 11月30日(日) 午後1時～4時  
場所 三重県庁議室(津市広明町)  
◆講演1(午後1時15分～1時35分)  
演題 「基本法制定を目指した三重県での取り組み経過と三重県における今後の課題」  
講師 猪野 亜朗さん(かすみがうらクリニック副院長)  
◆講演2(午後1時50分～2時50分)  
演題 「三重県が切り拓く新たな可能性～飲酒運転0条例とアルコール健康障害対策基本法～」  
講師 今成 知美さん(NPO法人ASK代表)  
※その他、心理教育絵本の朗読や医師会、行政などからのメッセージ発表があります。  
定員 250人 ※先着順  
◎参加無料。申込方法など詳しくは、問い合わせ先へ

三重県こころの健康センター(技術指導課) 059・223・5243

## 産官学連携「学生がつくる! 名張市旅行商品企画コンテスト」を実施します

観光資源の掘り起こしや、新たな観光旅行商品を生み出すことを目的に名張市域および周辺地域における滞在型の旅行商品企画を、高校生以上の学生に新しい視点で提案いただくコンテストを実施します。

募集企画 ▼名張市域を対象とする旅行企画  
※名張市域を中心に近隣の地域(伊賀市、津市、奈良県宇陀市、曾爾村、御杖村)を企画に組み合わせることも可  
▼新規性かつ実効性のある募集型旅行商品企画で、テーマは自由に設定  
▼出発地は旅行者の居住地など、当該募集型旅行商品が販売される地を設定  
▼平成27年4月～平成28年3月の間に出発する企画商品を想定  
▼応募点数は、1人(組)につき、1点まで  
応募資格 観光や旅行に関心を持つ高等学校以上の学生 ※個人でもグループでも可。大学院生・専門学生含む。高校生は学校を通じて応募してください。

応募期限 平成27年1月30日(日)  
※応募方法など詳しくは、市ホームページをご覧ください。

◎平成27年2月上旬に一次審査(書類審査)を実施し、2月下旬に一次審査を通過した10人(組)程度による公開プレゼンテーションを開催予定です。優秀作品などには副賞(旅行券や地元特産品)があります。

観光交流室 63・7648



## 読者の声

広報メールサポーターから...

11・1号掲載「空き家の活用」について ▼空き家の活用は大変良い事業です。高齢化が進み、空き家が増えるいっぽうです。名張市全体が活性化されるよう期待します。 ▼空き家対策は必要です。住宅地ばかりでなくて農村地も同じで、名張市をアピールし若者を誘致したいものです。

次号予告  
大切なパートナー

## お寄せください 市長への手紙

右の用紙を切り抜いて、住所・氏名・性別・年齢・電話番号(メールアドレス)、ご意見・ご提言の件名、具体的な内容を記入して、送付してください。

## 市長の まちかどトーク 随時受付中

市内在住・在勤・在学の10人以上のグループ・団体などを対象に、市長と市政について語り合う「市長のまちかどトーク」も随時受付中。開催希望日の1ヵ月前までに広報対話室(☎63-7402)へお申し込みください。

### 市長への手紙

〒  
ご住所 \_\_\_\_\_

お名前 \_\_\_\_\_

性別 男・女 \_\_\_\_\_ 年齢 歳 \_\_\_\_\_

電話番号 ( ) \_\_\_\_\_

メールアドレス \_\_\_\_\_

この手紙を(公開して良い・公開されたくない)  
この手紙に対する返事(必要・不要)  
《ご意見・ご提言》

(件名) \_\_\_\_\_

(具体的な内容) \_\_\_\_\_

のりしろ

のりしろ

のりしろ

## 国津の杜の行事

### 陶芸教室

白磁の土で盛り皿を作りましょう。

日時 12月11日(木) 午前9時30分～正午

講師 角谷 英明さん 定員 12人

参加費 2,800円(材料費含む)

持ち物 エプロン、タオル

申込 11月17日(木)から12月5日(金)までに

電話で問い合わせ先へ

※先着順。参加者が少ない場合は中止



## 「障がい者雇用に関する研修会」を開催

◎参加無料

日時 12月5日(金) 午後1時30分～4時

場所 伊賀庁舎7階大会議室(伊賀市四十九町)

◆講演(午後1時30分～2時20分)

演題 「精神障がい者の雇用について」

講師 秦 政さん(NPO法人障がい者就業・雇用支援センター理事長)

◆パネルディスカッション(午後2時30分～4時)

テーマ 「ともに働く ともに生きる」

パネラー 企業、当事者、関係機関などの予定  
コーディネーター 秦 政さん

定員 100人 ※先着順

申込 12月4日(木)までに、障害者人材センター(総合福祉センターふれあい1階)備付けの申込用紙に必要事項を記入し、同窓口へ ※郵便(〒518-0718丸之内79)、ファクス(63-0029)、電子メール(shien@city.nabari.mie.jp)でも申込可。申込用紙は市ホームページから出力可

☎ 障害者人材センター ☎ 63-0026

広告

広告

**ハウスクリーニング** キッチン・バス、トイレ、ガラスサッシ、レンジフード、床フローリングワックス

**エアコンクリーニング** 家庭用/業務用

**家事代行** おてつだい サービス 家事を時間単位で承ります 洗濯・片付け・花の水やり・お掃除ほか

**定期清掃管理** 病院・介護施設 店舗・事務所・工場ほか

**害虫駆除シロアリ** 床下 無料診断 コキブリ、ハチ ねずみ他

**庭木管理** 消毒/肥料/剪定/造園他 トレーグリーン定期管理システム

安心と信頼の地元 **タスキ エスプリ** ☎65-8411 esprit@shore.ocn.ne.jp ISO14001認証 名張市新田1249-4

**歯周病外来** 口臭・歯ぐきのうずき・歯ぐきからの出血・歯が浮く・歯ぐきの腫れ・頬の腫れ・あご腫れ・あごのリンパの腫れ、しこり・歯がぐらぐら・歯が抜けた・痛くて咬めない

**血が出る** 歯科CT検査(結果即日)

**アリス新谷歯科 矯正歯科 口臭**

ちょっとした悩みでもお電話下さい ☎(0595) 65-1881

診療時間 月 火 水 木 金 土 日 祝

AM 9:30~PM 1:00	○	○	○	○	○	○	○
PM 3:00~PM 7:30	○	○	○	○	○	○	○

▲はPM 3:00~PM 6:30まで

名張市桔梗が丘2-7-18

## 広告を募集中です

広告料 25,000円/回(結合枠50,000円) ※税込み

「広報なばり」に広告を掲載しませんか。毎号約36,000部発行。市内の各世帯にお届けしています。広告掲載について詳しくは、広報対話室(☎63-7402)へお問い合わせください。



料理の事ならおまかせ下さい!!

## は出し料理 弥助

名張市上八町1641-2 TEL 0595-63-0511

日替わり定食・丼・うどん・切手・印紙・証紙

## 市庁舎 食堂・売店 弥助

名張市鴻之台1-1 TEL 0595-63-1722